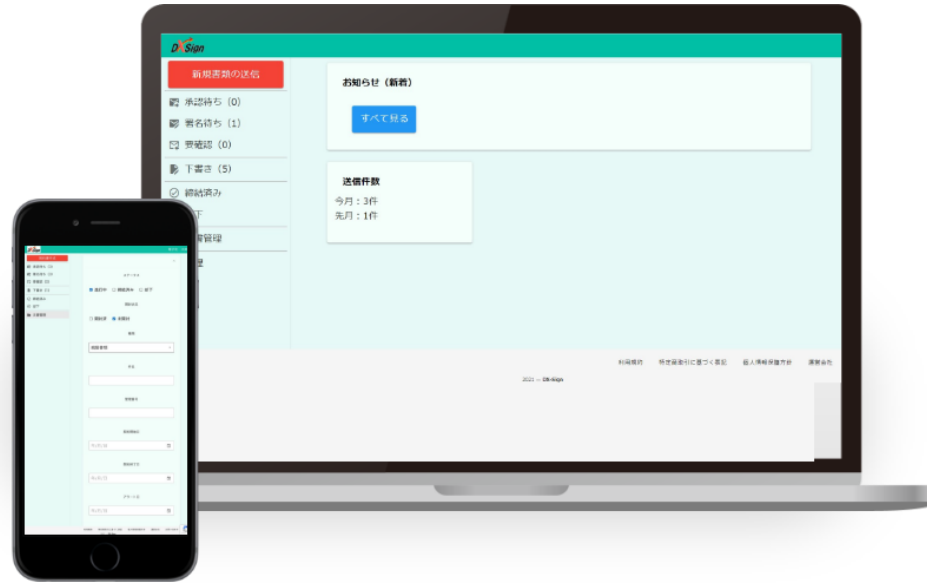


契約書の電子化から始める『DXの第一歩』

～電子契約が描く新たな世界、DX-Signとその活用について解説～



2023年6月22日 (木)

会社概要



名称 株式会社クロスベクター

代表 代表取締役 榊原 満

設立 2021年7月1日

資本金 6,500万円（資本準備金含む）

所在地 東京都新宿区西新宿6-22-1
新宿スクエアタワー3階

主要取引銀行：三菱UFJ銀行 新宿新都心支店
三井住友銀行 新宿支店 みずほ銀行 京橋支店

バルテックグループ

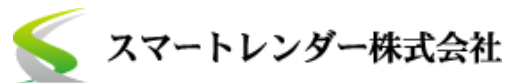
VALTEC JAPAN

VALTEC IT SOLUTIONS

VALTEC FIELD SERVICE

VALTEC TAIWAN

VALTEC COMMUNICATIONS



グループ従業員数：608名
創立年数30年目

「バルテックグループ」について

テクノロジーの力で人々の働き方を支援 27,000社以上からの導入実績

バルテックは、システム開発やインフラ環境構築、などIT技術とDXにより生産性向上につなげるサービスを提供する、創業30年を迎える企業です。

官公庁・独立行政法人・地方自治体等の公共機関、民間企業、建設関連企業など、多様なお客様に対して、システム開発、ITコンサル、クラウドサービスの提供を行ってきた実績がございます。

今後は「DX-Sign」とバルテックが保有するクラウド電話・WEB会議・経費精算・文書管理・リモートアクセス商材を融合したセキュアなソリューションを提供することで、お客様の効率化、テレワーク推進・DX推進に貢献してまいります。

DXをもっと身近に、かんたんに。
私たち、クロスバイターは、実績と信頼のサービスネットワークでお客様のDX推進と、大切な契約をお守りします。



株式会社クロスベイター 代表取締役 榊原 満



大手Sierグループにて、事業責任者、グループ企業の役員など長きにわたるIT畑での経験を経て、DXをより身近にしたいという思いから、2021年、法律家ドットコム（現、株式会社クロスベイター）を創設。

“DXをもっと身近にかんたんに” をモットーとして、電子契約「DX-Sign」の提供を開始。

IT知識の有無にかかわらず、「より多くの人々が平等にIT技術の恩恵を受けられるようになる」ことを経営理念におき事業を運営。

DX（デジタルトランスフォーメーション）とは？

引用：経済産業省「DX推進ガイドライン」



“「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」”

**業務をデジタル化すると共に、
企業の組織、仕組みや企業文化まで変革していくことで
市場における競争優位性を確立すること**

DXを実現する流れ

単なるデジタル化に留まらずにDXを実現させるためのポイントは大きくふたつ

ポイント1

デジタル化の
領域のみで
留めない

01 デジタイゼーション

ITシステム導入で業務やアナログな状態の情報など、特定の業務をデジタル化する。

02 デジタライゼーション

業務のフローやプロセスをデジタル化し、効率化と生産性の向上を実現する。IT化。

03

デジタル トランスフォーメーション

個別の業務プロセスに留まらず
事業やサービスをデジタル化により
変革させる。

ビジネスのデジタル化

ポイント2

DXで実現したい
ビジョン・目的を
明確にしておく

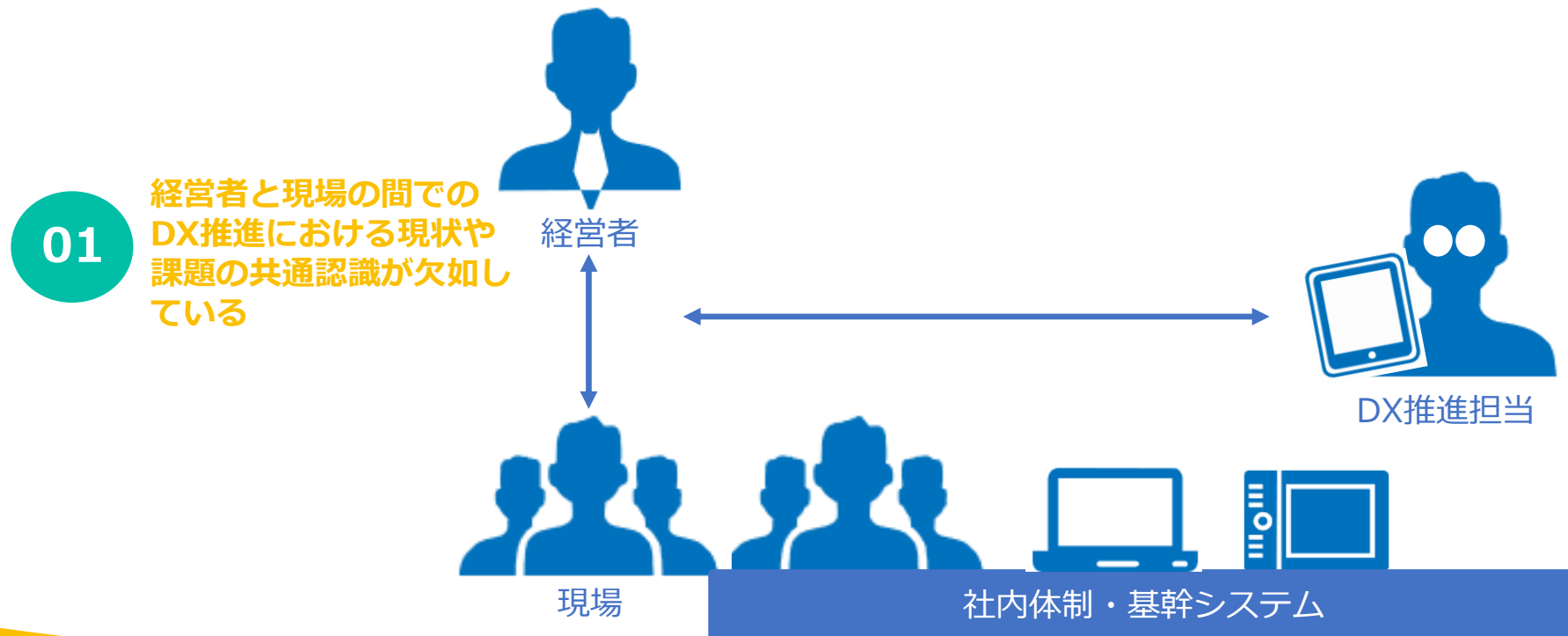
なぜ、日本のDXは進まないのか？

主な要因は5つのポイントに分類される



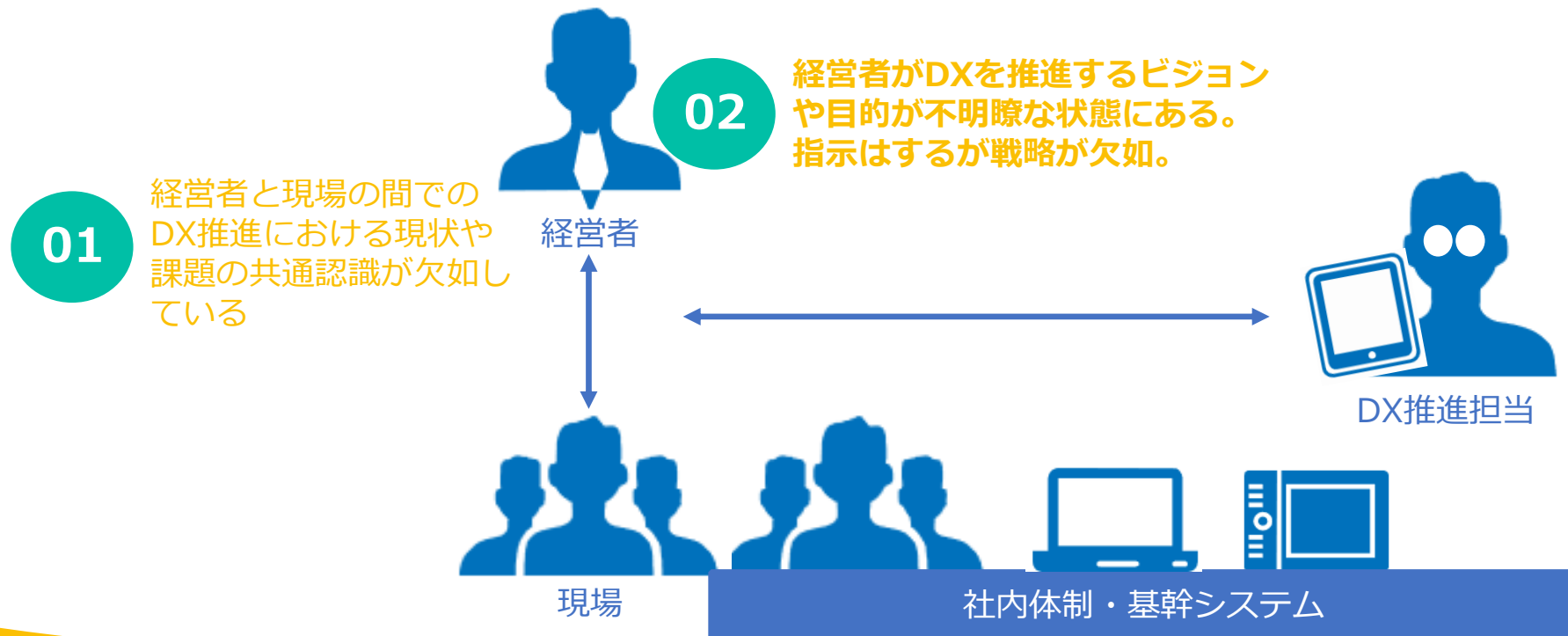
なぜ、日本のDXは進まないのか？

主要因は5つのポイントに分類される



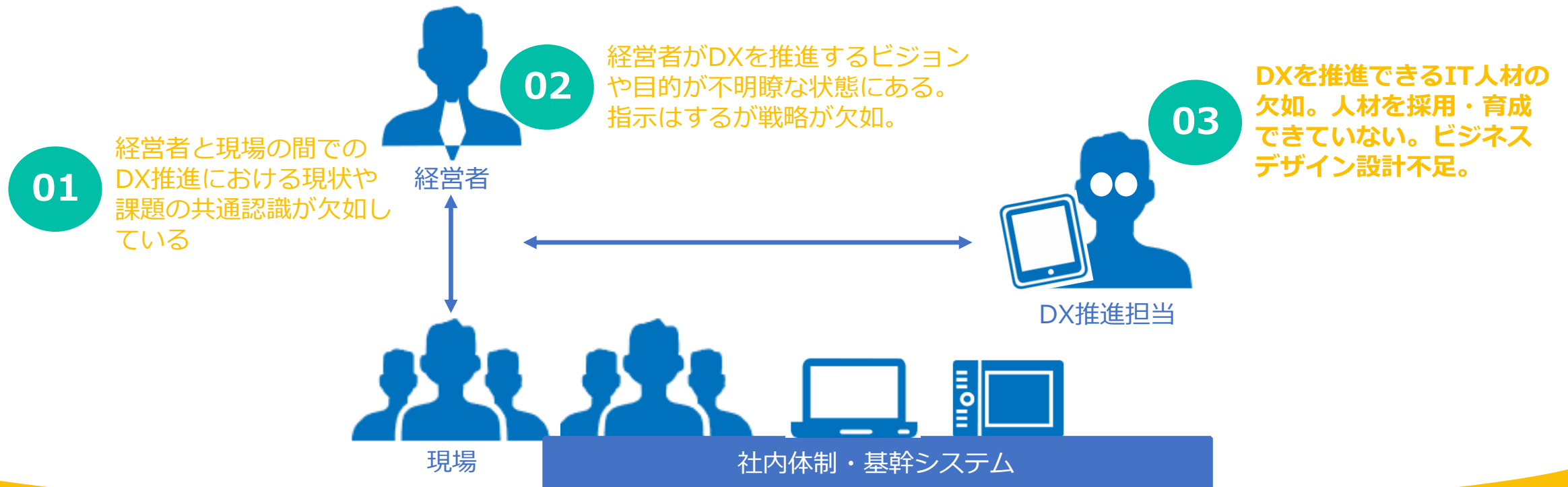
なぜ、日本のDXは進まないのか？

主要因は5つのポイントに分類される



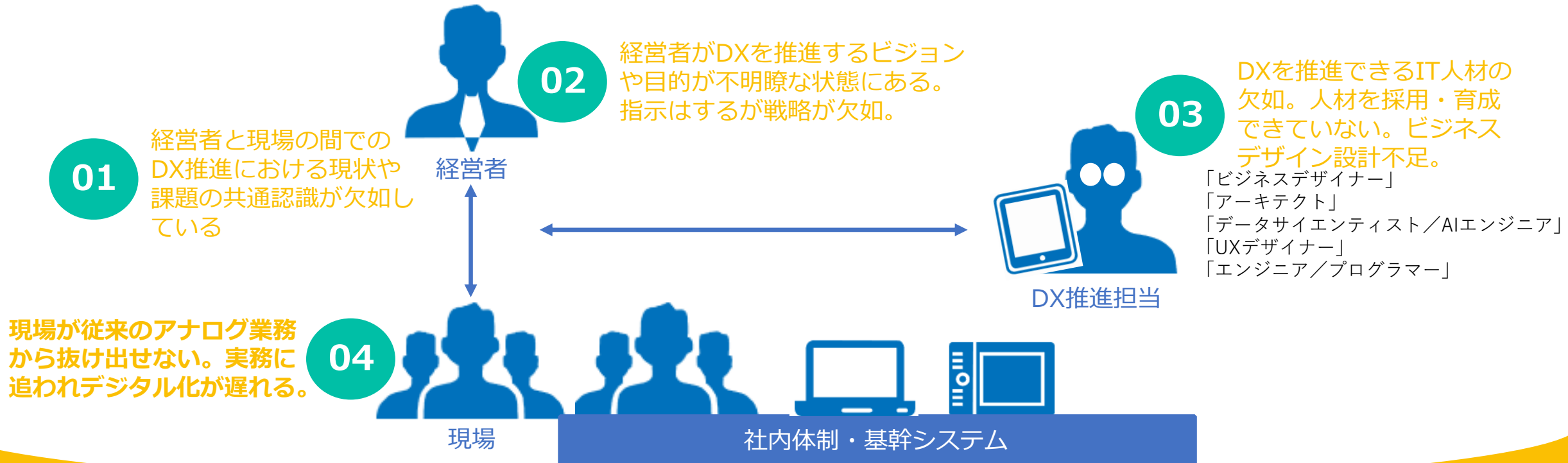
なぜ、日本のDXは進まないのか？

主な要因は5つのポイントに分類される



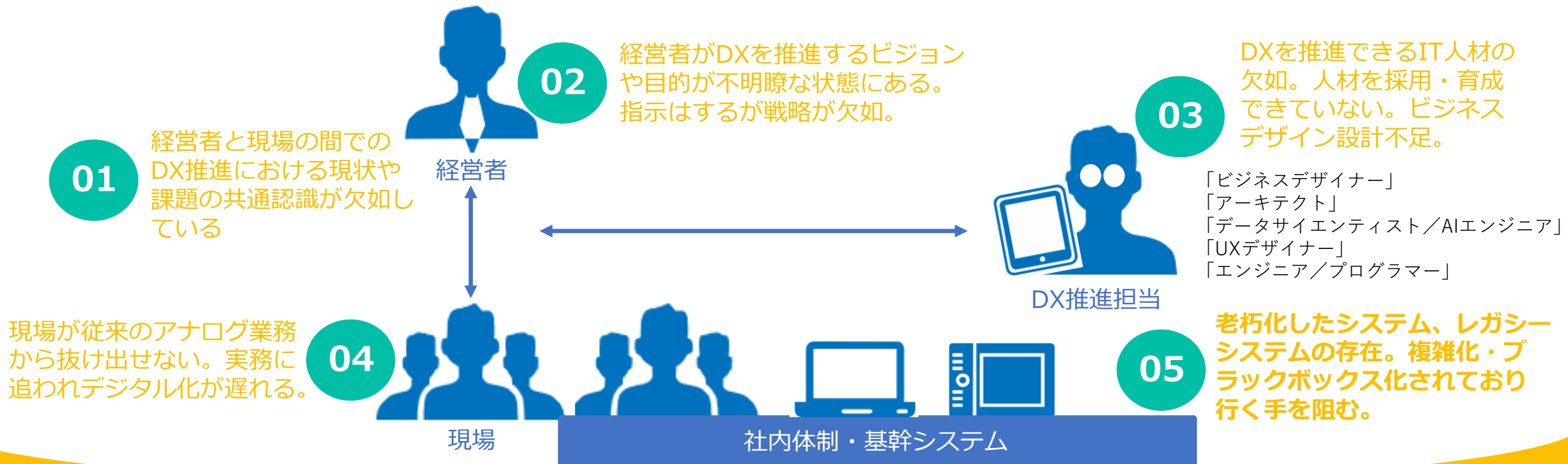
なぜ、日本のDXは進まないのか？

主な要因は5つのポイントに分類される



なぜ、日本のDXは進まないのか？

主な要因は5つのポイントに分類される



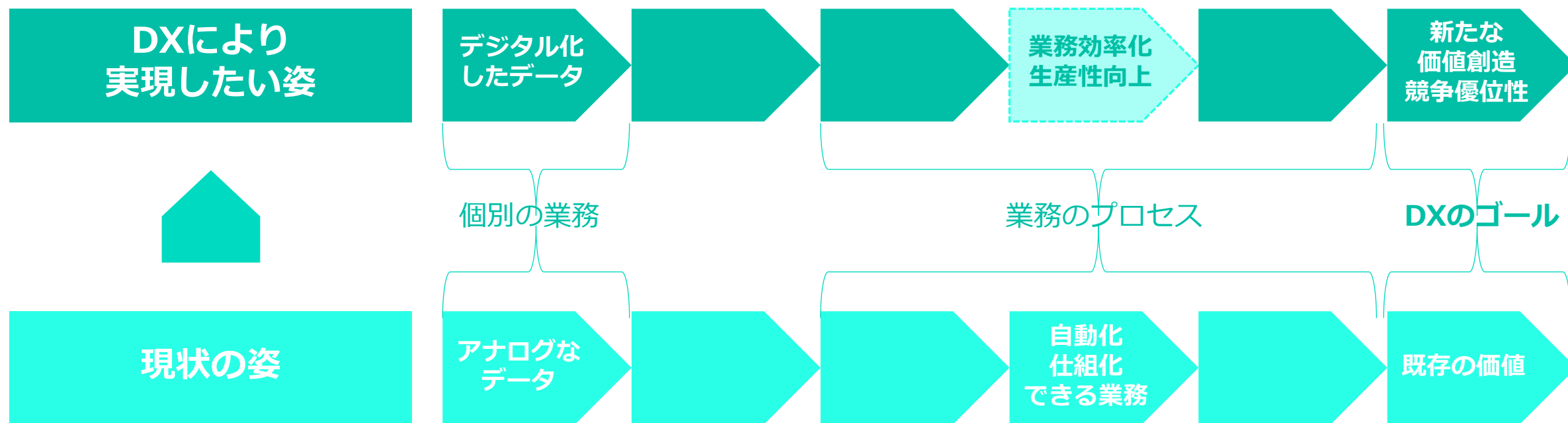
DXを実現させる為のロードマップ

「現状の姿」と「DXにより実現したい姿」を明確にし、既存の業務と業務プロセスを変革させる



DXを実現させる為のロードマップ

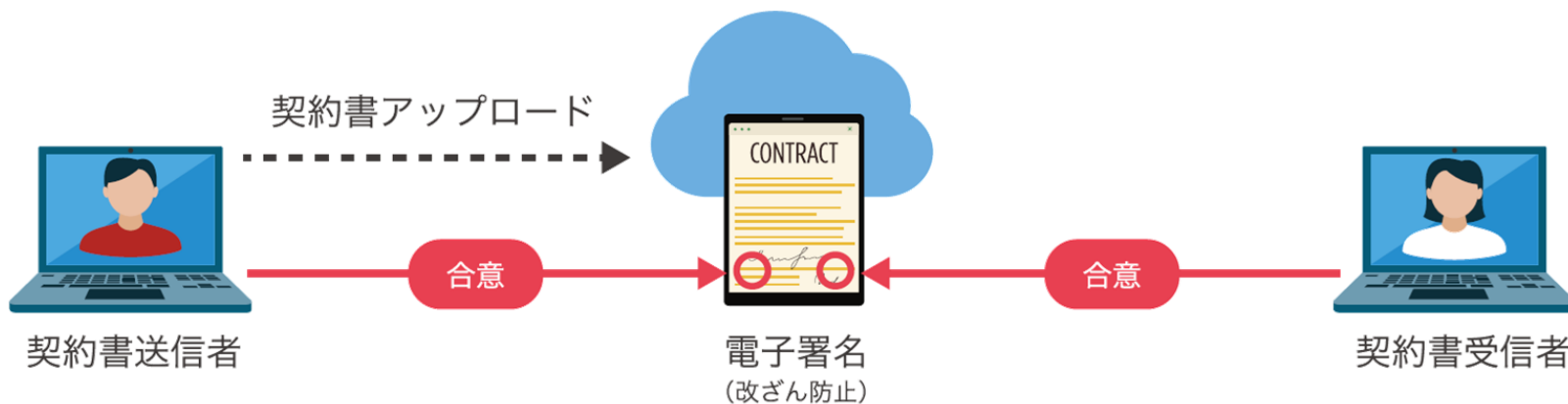
「現状の姿」と「DXにより実現したい姿」を明確にし、既存の業務と業務プロセスを変革させる



電子契約により「契約業務を電子化」することも「DXの第一歩」となる

電子契約 = オンライン型の契約締結ソフト

「契約の締結」から「契約書の管理」まで対応。相手方も面倒な登録手続きは一切不要で利用可能。パソコンやスマホがあればどこでも契約を結ぶことができます。



契約書を電子化（デジタルイゼーション）し
契約業務をデジタル化（デジタルイゼーション）する事が可能

電子署名とは？

「電子署名＝暗号化処理」であり、
従来イメージされる「署名やサイン」ではない

「電子署名」は公開鍵暗号方式による「暗号化処理」のひとつ

従来の「署名・サイン」のイメージ

サイン



山田 太郎 

押印
署名捺印
記名押印



山田 太郎

印



電子契約における「電子署名」の役割



ここがポイント！



「電子署名」の役割を例えるならば、
電子ファイルへ「カギ」をかける事
といえる。

電子署名とは？

電子署名 | 電子ファイルへ「カギ」をかけるということ

次の2つの観点を証明できるため、「法的効力」を認める事が可能となる仕組み。



「誰が」「何に」カギを掛けたのかを
明確にし証する事ができるようになる

本人性

「カギ」が、掛けられてからの
「改ざん」を検知する事ができる

非改ざん性

電子契約は、「電子署名」という「カギ」を用いて
「本人性」と「非改ざん性」を証明する為の手続き

電子署名とは？

電子署名には
「立会人型」と「当事者型」の2つのタイプが存在

2つのタイプの違いは、「誰のカギ」を使ったか、ということ。



ここがポイント！



どちらのタイプであっても
カギをかけるのは「本人（契約当事者）」

どちらのタイプであっても電子契約の法的効力は同じ

(引用)

利用者の指示に基づきサービス提供事業者自身の署名鍵により
暗号化等を行う電子契約サービスに関するQ&A

令和2年7月17日
総務省
法務省
経済産業省

- このため、利用者が作成した電子文書について、サービス提供事業者自身の署名鍵により暗号化を行うこと等によって当該文書の成立の真正性及びその後の非改変性を担保しようとするサービスであっても、技術的・機能的に見て、サービス提供事業者の意思が介在する余地がなく、利用者の意思のみに基づいて機械的に暗号化されたものであることが担保されていると認められる場合であれば、「当該措置を行った者」はサービス提供事業者ではなく、その利用者であると評価し得るものと考えられる。

“「当該措置を行った者」はサービス提供事業者ではなく、その利用者であると評価し得る”
国も、立会人型の「本人性」について認めている

電子署名とは？

電子署名の役割は、契約行為におけるトラブルや紛争時の「証拠力」 (逆に言えば) 電子署名が付与されない電子契約は注意が必要

「電子署名」ではない署名方式を採用している電子契約サービスも存在

	電子サイン (印影)	タイムスタンプのみ付与	電子署名 (長期署名) +タイムスタンプ
概要	ファイルへ簡易的に入力したサインや印影の画像、など。	時間認証局により発行されるもの。 契約行為における「いつ」という観点を証明する役割。	電子署名法にも定められており、法的な有効性が確かな署名方式。 2つ揃って法的効力を完全にする。
メリット	事業者を通さずとも利用可能 簡易で誰でも導入できる。	安価で利用できることが多い。 電子契約における「いつ」という点において必要な措置。	実印・代表者印による捺印と同等の効力を簡単に得られる。 長期署名に対応しており更新可能。
デメリット	法的な効力は得られない方式。 誰でも使える分、押印規定などの制御も必要。	法的効力としては不完全な状態。 有効期限も長くて10年位であり、更新されないケースが多い。	送信あたりのコストが発生 (1件200円前後) ※利用が多い印紙代相当

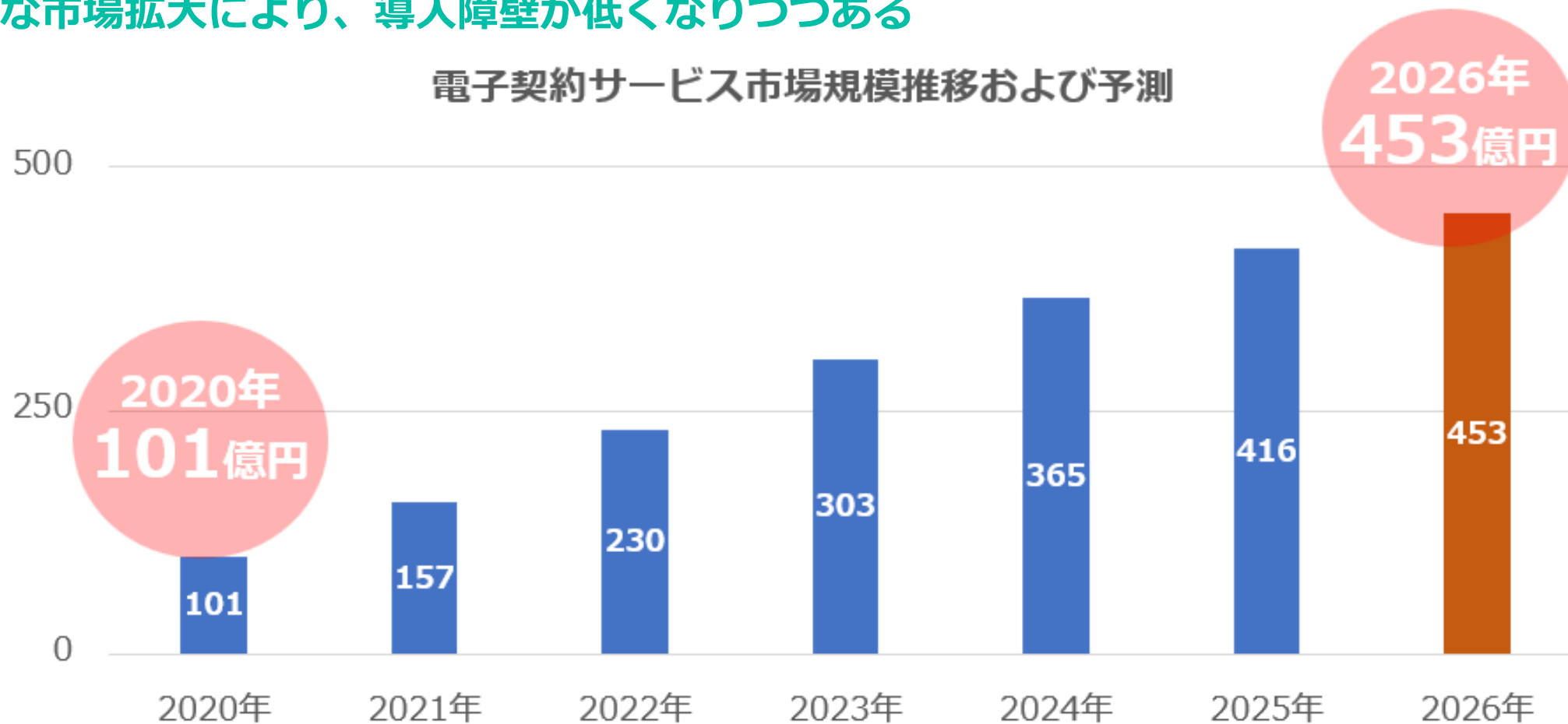
DX-Signでは、書類に合わせて上記の署名方式を
自由に選択いただけます

- ① 急激な市場拡大により、導入障壁が低くなりつつある
- ② 契約行為は、多くの企業で存在している
- ③ 業務プロセスが、電子契約導入前・後で大きく変わらない
- ④ デジタル化による導入効果を検証しやすい
費用対効果、契約進捗の把握 → IT導入の成功体験

「インボイス制度」「改正電子帳簿保存法」なども成長を後押し

①急激な市場拡大により、導入障壁が低くなりつつある

電子契約サービス市場規模推移および予測



出所：「ITR Market View リーガルテック市場2022」より抜粋

DXSign なぜ、電子契約なのか

②契約行為は、多くの企業で存在している

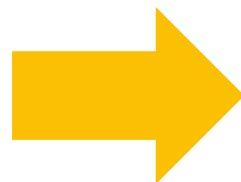
業種/契約類型	不動産	建設・建築業	運輸業	人材派遣・BPO業	金融業	印刷・出版業	保険・共済関連業	士業・コンサル業	IT関連	製造業	小売業	飲食業
トピックス	デジタル改革関連法施行に伴い35条（重説）・37条（取引契約）書面の電子化が可能（宅建業法・不動産）		HGの活用により登録人材をスムーズにアップデート一括送信機能の実装により運用コストを削減可能		リース契約への対応	機材のリース	代理店としてのスキーム紹介先の幅が広がる職種			業務の遂行にあたって臨要社員が多い短期雇用契約など		
取引基本契約	○	○		○	○	○	○	○	○	○	◎	○
秘密保持契約	○	○		○	○	○	○	○	○	○	◎	○
請負契約		○				○		○	○	○		
準委任契約								○	○			
業務委託契約						○	○	○		○	○	
売買契約	○										○	○
雇用契約	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	◎
派遣契約			○	○	○	○		○	○	○		○
ライセンス契約						○						
賃借契約	○											
金銭消費貸借					○							

「〇〇契約書」に限らず、「契約行為」に該当するものも多い

③業務プロセスが、電子契約導入前後で大きく変わらない

送付手段

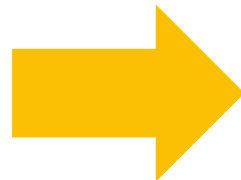
郵送



電子メール

署名

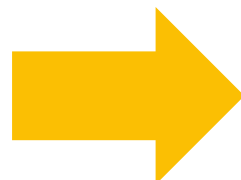
押印



電子署名

原本保管

紙を
ファイリング



PDFを
クラウドで

- ④ デジタル化による導入効果を検証しやすい
費用対効果、契約進捗の把握
→ IT導入の成功体験となりやすい

**例：電子契約導入効果シミュレーション
(次項)**

導入によるコスト削減効果（例）

月間 **100件** 送信した場合のコスト比較

書面契約にかかる経費

作業人件費

作業される方の人件費
作業される時間

用紙代・印刷代

契約書作成時の用紙代
や印刷代

印紙代

課税文書にかかる
印紙代

郵送代

レターパックや
定形外郵便での費用

年間シミュレーション

1,404,004 円

電子契約で必要な経費

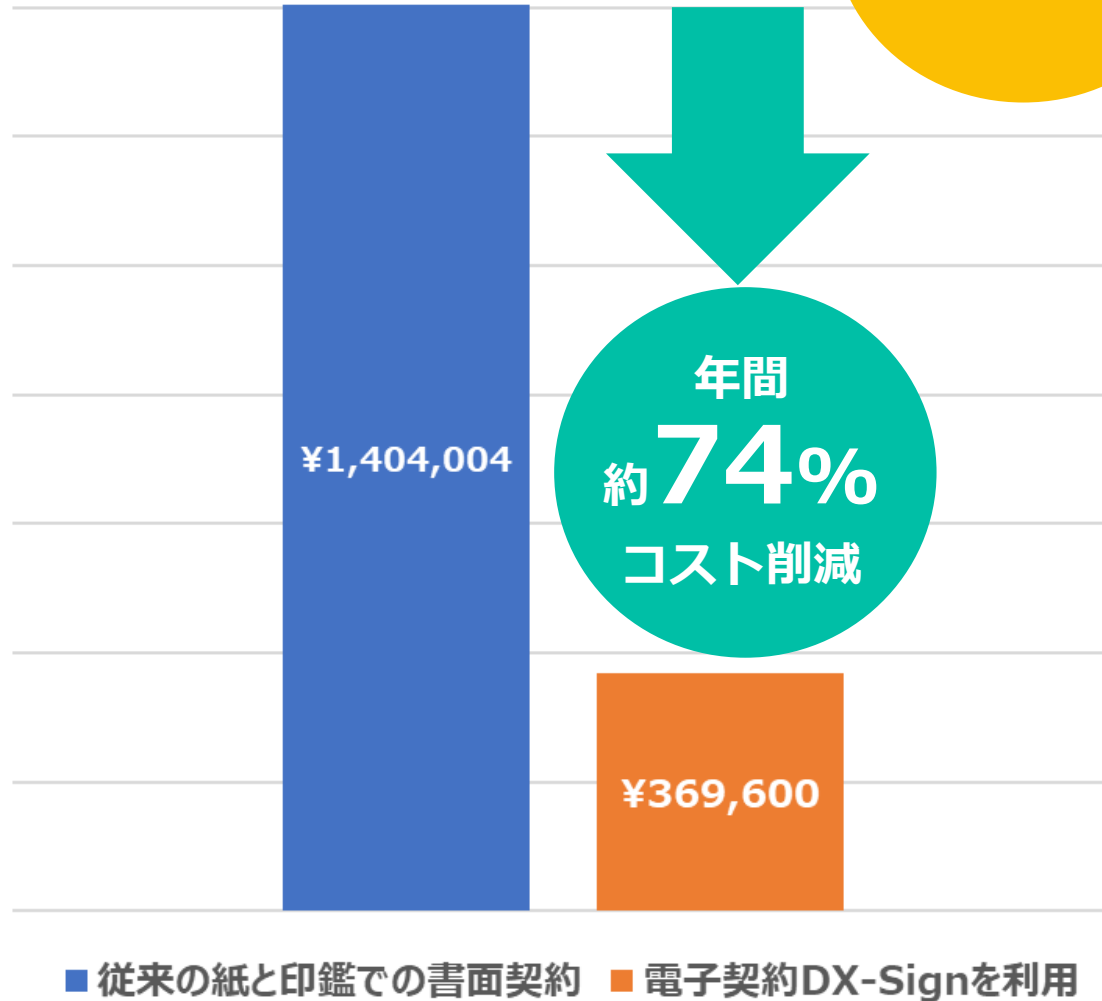
利用料金

月額料金 8,800円（税込）
従量課金 送信1件220円（税込）
より算出

年間シミュレーション

369,600 円

年間コスト削減効果



弊社では
効果測定も
ご相談を承ります。

電子契約が実現する新たな世界

押印の為の会社

リモートワークも推奨される現在、環境・社会の両面において、押印を目的とした会社は非効率的であり、ナンセンスといえます。捺印申請担当者や押印者の日程調整にも時間を要し業務効率を低下につな갑니다。



場所を問わず業務完了

署名捺印に代わる「電子署名」により契約締結を行います。リモートでも対応可能であり、場所を問わずに契約締結における業務を完了させることができます。

効率的な契約締結

契約締結完了までの業務工数

現状、契約締結の業務においては、合意した書類の印刷、製本、契約内容によっては印紙の購入と貼付け、郵送と相手からの返送と業務工数、日数、手間を必要としております。



数分で完了できる迅速な契約締結

オンラインで契約書類のPDFファイルをアップロードし、速やかな署名依頼、電子署名による契約締結が実現できます。社内承認フローや締結完了までのステータスの管理も行えるため、ガバナンス強化も合わせて実現することができます。

印刷・郵送・印紙等のコスト削減

書類の保管及び検索への対応

書面契約の場合、締結した書類の保管スペースも必要となり、蓄積された書類の中から該当の書類を検索するのも負担となっております。また今後、電子帳簿保存法に向けた対応も必要となってまいります。



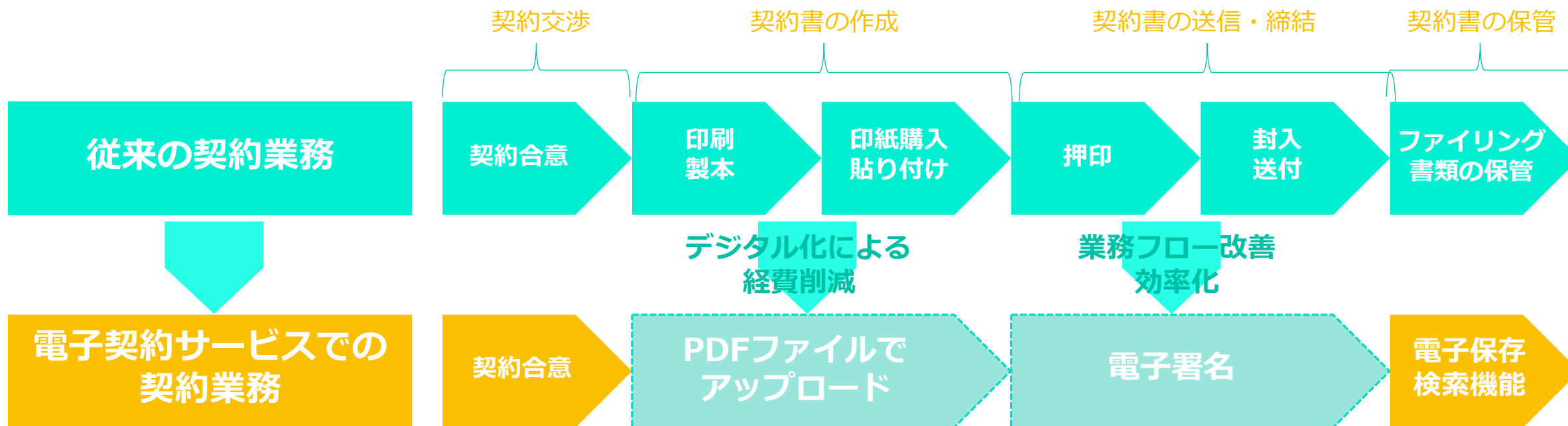
書類の保管及び検索への対応

締結した書類は電子契約サービスのサーバー内で保管することができ、当社が指定した項目による検索も行うことが可能となります。よって、電子帳簿保存法への対応も合わせて進めていくことが可能なサービスとなります。書類をインポートし一元管理できるサービスであれば、これまでの紙の契約書もまとめて管理が可能となります。

紙の書類も一元管理

契約業務をデジタル化し、コスト削減と業務プロセス改善を実現

電子契約サービスなら、契約業務の電子化・業務プロセスの効率化を同時に進行可能



電子契約サービスの「基本機能」と「便利機能」

DX-Signなら基本機能に加え「便利機能」もすべて利用可能

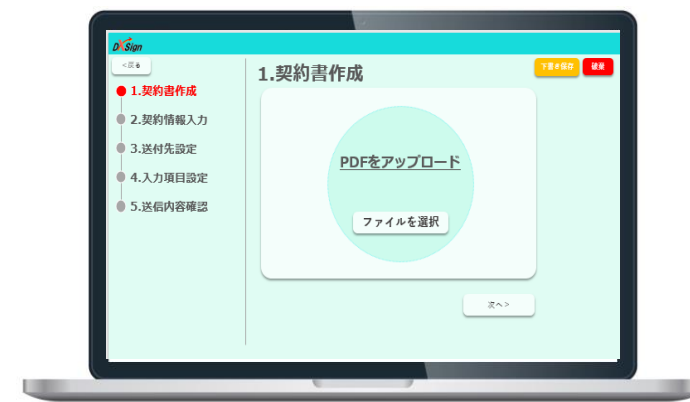
電子契約サービスにおける 基本機能

-  契約書・書類の作成
-  契約書・書類の送信
-  電子署名、電子印影
-  相手方の電子署名
-  タイムスタンプ

DX-Signなら利用可能な 便利機能

-  複数ファイル同時締結機能
-  グループ・組織管理機能
-  メンバー権限詳細設計機能
-  署名方式の選択機能
-  承認依頼、ワークフロー
-  過去の紙の書類インポート
- LOG** 監査ログ機能

実際の画面イメージ



契約書・書類の作成



複数の書類も同時に対応



書類の送信、承認依頼

電子契約サービスが活用されている書類

電子化を進める上での優先順位は、
「頻度が多い」「印紙代が高額」「定型的で推進しやすい」

人事・労務

雇用契約書・入社誓約書・同意書・派遣基本契約書

営業・販売・管理

取引基本契約書・秘密保持契約書・売買契約書・請負契約書・代理店契約書・注文書、請書
保守契約書・請求書、領収書・見積書・業務委託契約書・特約店契約書

会社・事業経営

取締役会議事録・株式譲渡契約書・事業譲渡契約書・金銭借用書・金銭消費貸借契約書

その他

駐車場使用契約書・土地賃貸借契約書・土地売買契約書・建築請負契約書

※書面によっては、電子化について相手方の同意が必要となる場合がございます。

貴社で利用される「書類」と「業務プロセス」に応じて
最適なパターンをご提案します。

電子契約サービスが活用されている書類

当社のお客様で
電子署名の利用が
多い書類について

どの書類から電子化を進めるべきか、
現状の業務プロセスを確認し、サポートいたします。

人事・労務

雇用契約書・入社誓約書・同意書・派遣基本契約書

営業・販売・管理

取引基本契約書・秘密保持契約書・売買契約書・請負契約書・代理店契約書・注文書、請書
保守契約書・請求書、領収書・見積書・業務委託契約書・特約店契約書

会社・事業経営

取締役会議事録・株式譲渡契約書・事業譲渡契約書・金銭借用書・金銭消費貸借契約書

その他

駐車場使用契約書・土地賃貸借契約書・土地売買契約書・建築請負契約書

※書面によっては、電子化について相手方の同意が必要となる場合がございます。

利用される「書類」と「業務プロセス」に応じて
最適なパターンをご提案します。

マックスバリュ西日本株式会社



契約締結にかかる時間が大幅短縮 1カ月の業務が1週間に

これまではお取引先様との契約書類について
紙の書類へ双方が押印をするために
郵送でのやり取りを行っておりました。
1,000社近いお取引先様がある中で
契約締結に必要とされる日数は約1カ月間かかっておりました。



お取引先様との契約締結を電子契約DX-Signでの運用へ
切り替えることで大幅に業務日数が短縮できております。
締結完了までの日数もおよそ1週間まで短縮。月500件を
超える契約業務の進捗も、クラウド上で確認可能となり
業務効率向上へつながっております。

業務プロセスの変革のため 取引先へ継続理解を求める

左記のように業務効率の向上につながる運用であっても
業務プロセスを変革させるには
お取引先各社からのご理解も不可欠でした。
書面でのやり取りを電子化することへの説明とご案内、
そして同意をいただくまで継続した取り組みが必要でした。



DXには業務の変革が伴います。
そこにはプロセスに関係する関係者が多数存在します。
その関係者も巻き込みながら
DXは推進していく必要がございます。

株式会社 東美



基本プランでも機能は充分。 低価格で経費削減効果を得やすい。

株式会社 東美様では、電子契約サービスの導入にあたって導入費用・初期費用が不要であること、**毎月の経費を抑えられることをポイント**としてサービスの選定をされました。用途として、各クライアント企業からの業務請負契約、秘密保持契約従業員との雇用契約書の電子化を希望されていました。



電子契約「DX-Sign」は初期費用不要、月額8,000円で充実機能のすべてを無制限で利用可能であるため、経費の削減効果を大きく実感していただいております。
これまでの紙の契約書の管理からも解放され、手間や時間、保管のスペースも削減でき、副次的な効果も感じて頂いております。



株式会社 CONTENTO



圧倒的に使いやすい。 契約の無駄を削減し業務効率向上へ。

クライアントの新規事業開発やDX推進を手掛けているCONTENTO様では、クライアント企業との基本契約と個別契約の電子化を求め電子契約サービスの導入を進めてました。DXを推進する企業として、利用しやすく、**契約相手方にも紹介しやすいサービスであることを要件と**されていました。



圧倒的な操作性、使いやすさに好評いただいております。電子契約サービスの選定にあたって、いくつかのサービスを無料トライアルで試した中、DX-Signでの決定をいただきました。クライアントへのDX推進にあたってサービス紹介いただく事も多く使いやすさから納得頂けるケースが多くございます。



社名非公開

DXの第一歩を
ここから

DXの推進を 電子契約によるペーパーレス化で後押し

<背景>

- ・従来のビジネスは「BtoBモデル」(OEM)・「BtoC」
- ・「若者の自動車離れ」や「スマホ」の普及で市場縮小の可能性

→ビジネスモデルの変革が求められていた

DX化が急務!

<新たなビジネス>

蓄積されていたノウハウや技術を活用した、あたらなクラウド型ビジネスを創出

<DX-Signの活用>

お客様からの申込を電子契約を利用してWEB契約化
完全ペーパーレス化で、営業効率のアップ

紙による契約により営業活動に非効率をもたらしていた契約業務にメス。
電子契約を利用したことでWeb契約が可能となり、営業活動を効率化。



社名非公開

DXの第一歩を
ここから

紙や郵送の削減、AIによるケアプラン作成 介護業界における社会課題の解消を実現

<背景>

- ・介護業界では従来から「紙」での対応が多く存在
「ケアプラン作成」「契約締結」「介護記録」「介護請求」などの
多くの事務作業

<課題>

- ・事務作業の非効率による稼働増
- ・退職の発生、人材不足、ケアの質的低下
- ・書類の郵送費の圧迫

<デジタル化で解決>

デジタル化による業務改革で課題解決
AIでのケアプラン作成
介護記録の一元管理
介護請求処理の自動化



→ケアに集中。やりがい、定着率アップ！

社会課題が存在

<新たなビジネス>

システムの外販で収益化
社会課題の解決に寄与

<DX-Signの活用>

・遠方家族の同意に時間が掛かる
従来の「紙」を電子契約で運用することで電子化、ペーパーレス化を実現！





DXの第一歩をここから

契約書の電子化から「DX」を始めてみませんか？

電子契約DX-Signが貴社のDXを推進します

オンライン相談会のご予約はこちら

<https://www.dx-sign.jp/online/>

お問合せはこちらから

<https://www.dx-sign.jp/contact/>

